

南丹市市民参加と協働の実施計画 変更点

ページ	変更項目	変更内容	備考	担当課	
1	3	障害福祉計画・障害児福祉計画	備考欄に追記	社会福祉課	
1	3	南丹市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画	①本計画期間における予定 R3.1 → R2年12月23日～R3年1月19日 ②意見を提出できる方 修正前：市内に在住、通勤、通学している方、市内に事業所等を有する方、当該計画の策定に関し利害関係のある方 修正後：市内に住所を有する方、市内に事務所、事業所を有する個人及び法人その他団体、事務所、事業所に勤務する、学校に在学する、市税の納税義務を有する方	①に関して、要綱にあわせて修正	高齢福祉課
1	3	南丹市都市計画マスタープラン	本計画期間における予定 R2.12 → R3.3		都市計画課
1	3	南丹市環境基本計画	新規追加		環境課
3	5	南丹市景観審議会	実績追記		地域振興課
3	5	南丹市子ども・子育て会議	公募時期 R3 → R3年2月～R3年3月		子育て支援課
3	6	南丹市都市計画審議会	実績追記		都市計画課
3	6	南丹市放課後児童健全育成事業運営委員会	備考追記		社会教育課
3	6	南丹市健幸まちづくり推進協議会	実績追記		保健医療課
3	6	南丹市健康増進・食育推進計画策定委員会	公募時期 R3 → R3年2月12日～R3年3月5日		保健医療課
3	6	南丹市ケーブルテレビ事業の在り方審議会	新規追加	R3年度の指定管理協定期間最終年度に向けてR2年度から実施したため	情報課
5	10	南丹市環境審議会	全体委員数 9人→10人		環境課
5	10	南丹市医療対策審議会	担当課変更 保健医療課 → 地域医療室		地域医療室
5	10	南丹市国民健康保険運営協議会	担当課修正 環境課 → 市民課		市民課
5	11	南丹市高齢者福祉センター運営委員会	全体委員数 13人→10人		高齢福祉課
5	13	南丹市文化財保護審議会	全体委員数 13人→12人		社会教育課
6	14	市政懇談会	中止	コロナにより中止	秘書広報課
7	18	市民意識調査	追記（実施目的・結果の公開可否・実施時期・実績）		企画財政課
7	18	障害者計画・障害福祉計画に関するアンケート	追記（実施目的・結果の公開可否・実施時期・実績）		社会福祉課
8	19	インターンシップ実習生の受入	中止	コロナにより中止	人事課
10	21	子育て支援関係団体意見交流会	中止	コロナにより中止	子育て支援課
10	21	子育て広場での意見箱設置	実施時期（予定含む）追記		子育て支援課
11	23	南丹市交通指導員会運営事業	実績追記（予定含む）		危機管理対策室
11	23	ものづくりのまち推進業務	実施時期（予定含む）追記		地域振興課

南丹市市民参加と協働の実施計画 変更点

	ページ	変更項目	変更内容	備考	担当課
11	23	南丹市国際交流推進事業	実施時期（予定含む）追記		地域振興課
11	23	まちづくりデザインセンター業務委託	実施時期（予定含む）追記		地域振興課
11	23	ひとり親家庭生活支援事業	実施時期 追記		子育て支援課
11	24	子育てつどいの広場開設運営業務	実施時期（予定含む）追記		子育て支援課
11	24	利用者支援事業	実施時期（予定含む）追記		子育て支援課
11	24	産前・産後サポート事業	実施時期（予定含む）追記		子育て支援課・保健医療課
11	24	京都府管理河川環境整備作業委託	実績追記（現時点の実績）		道路河川課
11	24	婚活支援事業委託	中止	コロナにより中止	子育て支援課
12	25	男女共同参画事業『キラリなんたん』	中止	コロナにより中止	人権政策課
12	25	人権講演会やフォーラム	実績追記		人権政策課
12	25	美山サイクルロード	中止	コロナにより中止	市民協働室
12	25	京都丹波トライアスロン大会	中止	コロナにより中止	市民協働室
12	25	美山ふるさと祭	中止	コロナにより中止	市民協働室
12	26	美山かやぶきの里ワンデーマーチ	中止	コロナにより中止	市民協働室
12	26	学生プロジェクト	実績追記（現時点の実績）		地域振興課
12	26	ひよし水の杜フェスタ	中止	コロナにより中止	市民協働室
13	27	交通安全活動	実績追記（予定含む）		危機管理対策室
13	27	南丹市子育てすこやかセンター事業	実施時期（予定含む）追記		子育て支援課
13	27	ふるさと道路・河川愛護活動	実績追記（現時点の実績）		道路河川課
13	27	がん検診等啓発事業	中止	コロナにより中止	保健医療課
13	27	障害者相談員設置事業	実績追記		社会福祉課
14-1	28	南丹市市民提案型まちづくり活動交付金	実績追記		地域振興課
14-1	28	南丹船井交通安全協会南丹支部活動補助金	実績追記（予定含む）		危機管理対策室
14-1	28	南丹船井地域交通安全活動推進協議会活動補助金	実績追記（予定含む）		危機管理対策室
14-1	28	自主防災組織育成事業	実績追記（予定含む）		危機管理対策室
14-1	28	南丹市管理道路・河川等清掃補助金交付	実績追記（現時点の実績）		道路河川課
14-1	29	空き家掘り起こし事業	実績追記（現時点の実績）		地域振興課
14-1	29	空き家掃除お助け事業	実績追記（現時点の実績）		地域振興課
14-2	30	ひとものカタログ	備考追記	今年度カタログの更新予定なし	地域振興課
14-3	31	食育推進事業	実績追記（現時点の実績）		保健医療課
14-3	31	集落の教科書づくりの推進	実績追記（現時点の実績）		地域振興課

令和2年度 南丹市まちづくり活動交付金事業一覧

(市民団体)

No.	年数	申請額	事業名	提案団体名	交付決定額	審査結果
1	1年目	200,000	「ふるさと殿田 地域の自信と防災意識を育む」プロジェクト	殿田の歴史を考える会	200,000	交付決定
2	1年目	180,000	「南丹・瓢箪・無病丹」で、南丹市を活性化する。	南丹・瓢箪・愛丹会	169,200	交付決定
3	1年目	200,000	季節限定型交流コンテンツ開発事業	洞区	200,000	交付決定
4	1年目	200,000	南丹市地域魅力創造写真表現事業	ワタドリ写真部	—	辞退
5	1年目	200,000	地域資源の整備及びこれらを活用した集落活性化事業	今宮区	200,000	交付決定
6	1年目	200,000	こどもの居場所づくり	特定非営利活動法人そのべる	200,000	交付決定
7	1年目	200,000	胡麻まちづくり元気活動	東胡麻文化振興会	200,000	交付決定
8	1年目	147,000	まちカフェモーニングプロジェクト	まちカフェモーニングの会	—	保留 →辞退
9	1年目	200,000	植生のシンボル復活プロジェクト事業	植生のシンボル復活プロジェクト	200,000	交付決定
10	1年目	200,000	憩いの場(癒しの空間)づくり	平屋地域活性化センター運営委員会	—	対象外
11	1年目	200,000	休耕田に桑木を植え、高齢者が培った知識と技術を活かして元気作りを行う事業	特定非営利活動法人 京都桑田村	200,000	交付決定
12	1年目	155,000	未耕作地を無くす「ニンニク」プロジェクト	新シ活性化委員会	43,830	交付決定
13	1年目	150,000	市民の学びと交流によるまちづくり	八木町市民フォーラムの会	150,000	交付決定
14	1年目	200,000	しょうがプロジェクト南丹	しょうがプロジェクト南丹	200,000	保留 →交付決定
15	1年目	200,000	美山町鶴ヶ岡でブランド米を作るプロジェクト	おいしいコメづくり研究会	200,000	保留 →交付決定
16	1年目	193,000	中川英明イラストの世界展	八木町観光協会	193,000	交付決定
17	1年目	200,000	山から人の流れを生み出すプロジェクト	洞志会	200,000	交付決定

(市民団体・二次募集)

No.	年数	申請額	事業名	提案団体名	交付決定額	審査結果
1	1年目	200,000	南丹の農産物加工に挑戦したい人応援プロジェクト	南丹農産加工クラブ	200,000	交付決定
2	1年目	142,863	南丹市の歴史を次世代に伝えるプロジェクト	南丹市歴史探勝会	142,863	交付決定

(学生チャレンジ枠)

No.	年数	申請額	事業名	提案団体名	交付決定額	審査結果
1	1年目	100,000	美山町の活性化に関する活動	佛教大学美山活性化プロジェクト	100,000	交付決定

(大学提案枠)

No.	年数	交付金額	事業名	提案団体名	交付決定額	審査結果
1	1年目	200,000	持続可能な南丹市モデルの構築に関するワークショップの開催	佛教大学社会学部	200,000	交付決定
2	1年目	200,000	高校生×南丹 地域PR動画プロジェクト(仮)	京都府立大学	200,000	交付決定
3	1年目	102,150	東洋医学の知恵に基づく地域と大学を結ぶ地域創生プロジェクト	明治国際医療大学	108,150	交付決定

審査について

1. 審査方法について

提案された事業は、南丹市市民参加と協働の推進委員会（委員 6 名）において審査を行います。

（審査の流れ）

一つの事業ごとに下記の流れを繰り返します。

地域振興課から事業の概要説明 → 協議 → 審査（審査票への記入）

（評価基準）

審査項目 5 項目について 2 段階で行います。

評価	基準
○	適切
×	不適切

2. 審査項目について

審査項目	内容	不適切例
(1) 課題との関連性	公共的な地域の課題が明示されており、課題や将来像に即した取組みが提案されている。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 構成員や地域住民の親睦または趣味的な活動を主たる目的とする事業（毎年行っている夏祭りなど特定の地域住民を対象としたお祭りや交流会など） ○ 事業の主たる部分を飲食費等が占めている事業 ○ 特定の個人または団体の利益を目的とする事業 ○ 営利・募金・宗教または政治を目的とする事業 ○ 調査または研究のみを目的とする事業 ○ 課題と取組み内容に繋がりのない事業
(2) 実現性	事業内容、予算規模、実施体制など事業が着実に実行できる計画や体制である。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対象者に対して適切な広報が図られておらず、参加者が見込めない事業
(3) 自立性	団体自らが課題解決に向けて働きかけを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外部への委託のみで事業が構成されており、団体としての動きがない事業。
(4) 継続・発展性	事業を後年も継続していく手法が人員面・資金面・事業面で図られている。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単発イベント ○ 3 年後には実施を予定していない事業 ○ 人員や資金の確保に対する取組みが計画されていない事業
(5) 創造性	提案団体が自ら課題に気づき、地域の状況に応じた課題を解決するための取組みが考えられている。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 事業主体（対象団体）が通常行うべき経常的な活動に関する事業（地域の清掃活動、構成員の内部研修など）

※提案内容に関し、部分的に対象外に該当する事業や予算があった場合は該当部分の経費を差し引いた事業費に対して交付金額を算定します。但し、事業を実施し、対象経費が増えた場合は交付金額の変更申請を認めます。

例：27万円の事業費に対して、20万円の補助金を申請
→27万円のうち、2万円が対象外経費に該当した場合、
25万円の3/4にあたる187,500円を交付金額とする。

3. 交付対象の決定について

審査員6名のうち3人以上が「○」と評価した審査項目を「適切」とみなします。
また、4人以上が「×」と評価した審査項目を「不適切」とみなします。

(例)

審査項目	委員1	委員2	委員3	委員4	委員5	委員6	審査項目の評価
(1) 課題との関連性	○	○	○	×	×	×	適切
(2) 実現性	○	○	×	×	×	×	不適切

評価の結果を基に、下記のとおり交付・保留・不交付を決定します。

- ・全ての項目が「適切」と評価された場合 → 交付決定
- ・いずれかの項目に「不適切」と評価された場合 → 保留
- ・全ての項目が「不適切」と評価された場合 → 不交付

4. 保留について

保留となった団体には二次審査を行います。

該当団体には「不適切」と評価された項目と理由を伝え、一定の期間内に団体が申請書を再提出した場合は二次審査を実施します。

再提出のなかった場合や、二次審査でも不適切と評価された場合に不交付が確定します。

令和2年度 南丹市まちづくり活動交付金 審査票

(委員)

審査項目	内容	No.				
		団体名				
		申請額				
(1)課題との関連性	公共的な地域の課題が明示されており、課題や将来像に即した取組みが提案されている。					
(2)実現性	事業内容、予算規模、実施体制など事業が着実に実行できる計画や体制である。					
(3)自立性	団体自らが課題解決に向けて働きかけを行っているか。					
(4)継続・発展性	事業が後年も継続する手法が人員名・資金面ともに図られているか。					
(5)創造性	提案団体が自ら課題に気づき、地域の状況に応じた課題を解決するための取組みが考えられているか。					
特記事項 (不適切の理由等)						